市東さんの農地強制収用阻止！

決戦本部ニュース

発行：三里塚芝山連合空港反対同盟　http://www.sanrizuka-doumei.jp//
連絡先：〒286-0102 千葉県成田市天神峰63 市東方　tel.090-1855-8189/0476-35-0087

2020年7月12日
第15号

今秋決戦への結集を！

樫の木まつりに参加された皆さん。新型コロナ感染拡大状況の中、三里塚現地に駆けつけて頂き有り難うございます。

今、此処「天神峰ー東峰」は航空機の影も離発着騒音もありません。市東さん、萩原さんは、梅雨空の厳しい「静かな」自然の中で、丹精込めた野菜作りに汗を流しています。そして、空港周辺地域には、鳥、虫、カエルの鳴き声が響く農村の当たり前の風景が取り戻されています。成田空港は、4月からB滑走路閉鎖・A滑走路の数十便離発着状態が続き、飛行機が駐機場に溢れ、乗客用ホテルやパーキングはどこもがら空き、空港内店舗も閉鎖され、空港関連労働者は自宅待機させられている有り様です。

機能強化即時中止を

2018年3月13日の「四者協決定」、2020年1月31日の国交省「工事実施計画変更認可」の根拠となった年間50万回発着ー600万人利用と豪語した右肩上がりのペテン的需要予想は、完全に化けの皮が剥がされました。まさに、国際空港としての成田空港機能は停止状態であり、その回復は見通しすらたてられないのが現況であります。

しかし、成田空港会社は、この期に及んでも「空港機能強化策」ーA滑走路1時間延長・B滑走路延伸・第三滑走路用地買収を遮二無二に強行しています。私たち反対同盟は、血税を湯水のように投入し、この気の遠くなるような年月が費やされた豊かな北総台地の自然や集落を破壊する第3滑走路建設ー機能強化策など決して許すことはできません。

また、「緊急性」を持った市東さんの農地取り上げの根拠が破産したにもかかわらず、空港会社は、「市東さんの農地への強制執行」を狙っているのです。

新型コロナウイルス感染問題は、安倍政権が、経済至上主義の下で「弱者が殺され」「非正規労働者が解雇され」る政治を推し進めていることを満天下にさらしました。多くの成田空港関連労働者の自宅待機も続いています。まさに、「グローバリゼーションの拠点＝成田空港」は、「観光立国・カジノ・TPP・オリンピック」などの政策の最前線基地であり労働者・農民の私たちにとっては、「悪の元凶」であります。空港周辺住民の方々は、成田空港閉鎖状況の中で改めて、「機能強化策の白紙撤回」を求めて、連携を強め立ち上がっています。

市東さんの農地守ろう

私たちも、改めて「コンクリートをひっぺがして世の中を変える」（故鈴木幸司）ために、多くの労働者・農民・市民・学生と団結して闘います。沖縄・福島はじめ全国の住民闘争と連帯して闘います。

最後に私たち反対同盟は、本日の樫の木まつりを皮切りに、9月2日請求異議裁判、9月14日耕作権裁判9月27日三里塚全国集会10月22日請求異議裁判の今秋決戦への結集を訴えます。

市東さんの農地を守り、成田空港の機能強化策を阻み、空港廃港に向けた陣形を！

2020年7月12日

決戦本部長 太郎良陽一

＜闘争スケジュール＞

◆三里塚全国総決起集会
9月27日（日）正午集会開始　@成田市・赤坂公園

～裁判闘争日程～

●7月16日（木）	新やぐら裁判	午後1時30分開廷	@千葉地裁
●9月2日（水）	請求異議裁判控訴審	午前10時30分開廷	@東京高裁
●9月14日（月）	耕作権裁判	午前10時30分開廷	@千葉地裁
●9月18日（金）	団結街道裁判	午前10時30分開廷	@千葉地裁
●10月9日（金）	第3誘導路裁判	午前10時30分開廷	@千葉地裁
●10月22日（木）	請求異議裁判控訴審	午後2時開廷	@東京高裁